

2016

# おんぱく

おんぱくは6月からの約二ヵ月間ステッカーを集めてめぐる「まちなかコンサート」で市民を楽しませてきましたが、最終日の8月7日長久手市文化の家に一日限りの夢の館「おんぱく王国」を開きました。

2016年のテーマは「音楽の王国」。クラシックの名曲エルガー作曲「威風堂々」をテーマソングに長久手を音楽でいっぱい！

「おんぱく王国」では子どもも大人も間近で見て、聴く、生の音楽を体験。「はじめての楽器体験」「あなたも名指揮者」「オペラ歌手が教えます！ひびく声の出し方」など14の音楽体験コーナーはどこも盛況。文化の家は音楽のテーマパークのよう。



音楽家による生演奏



おんぱく王国の王様登場！

生の音楽は  
すばらしい！



イラストレーション：田邊武士

午後3時ごろには全国から集まったプロフェッショナル集団による「スペシャルオーケストラ・メインコンサート」が始まり、スペイン奇想曲、ドリー組曲「子守歌」、ハレルヤコーラスなど計7曲が演奏され、最後にエルガーのおんぱくバージョン「威風堂々」を観客の皆さんと合奏、大歓声の中おんぱくは感動的なフィナーレを迎えました。

## フレンズ企画 Part. 36



お知らせ

女性3人組  
音楽ユニット

### MAR(マル)の

## ワイワイ X'mas & ティーパーティ

12月18日(日)午後2時開演

文化の家 舞踊室

全席自由 フレンズ会員 1000円 (前売りのみ)  
— 一般 1500円



### 長久手の警固祭り

エッサイ(栄祭)、ホーサイ(豊祭)、エッサイ、ホーサイ、お馬塔の隊列がやってくる。

長久手市には長湫、岩作、上郷の三地区で警固祭りが県・市指定無形民俗文化財に指定され保存されている。最近では各地区が輪番となり私たちは毎年警固祭りを楽しむことができるようになった。

警固祭りの歴史は古く江戸時代に遡る。不思議なことに当時の武器で

ある火縄銃の所持、使用が農民に許されていたようだ。これも尾張徳川家の鷹揚さでしょうか。

かつて警固祭りは豊年祭りとして尾張三河の広域で行なわれていたが、昭和40年代には都市化による発砲場所の確保や伝統芸能の継承の難しさもあり、多くの地域で姿を消した。

早朝よりそれぞれの馬宿を出立した二つの隊列は地区内を約一〇〇〜二〇〇丁の火縄銃を発砲しながら氏神を目指して練り歩く。氏神様で出会った二つの隊列は「出会いの口上」を述べる古式にのっとった儀式を行ない、大群となり一気に境内を駆け上がる。奉納される県指定文化財棒の手の気合や、何百丁という火縄銃の音が鎮守の森にこだまする勇壮な祭りです。今年も長湫地区の警固祭りが十月九日に開催される予定です。



勇壮に馬と共に疾走する人